

MDP



JリーグYBCルヴァンカップ
プレーオフステージ

2022.6.11(土)
16:00 Kick off

第2戦 vs 北海道コンサドーレ札幌



ALL
HIROSHIMA
30の笑顔とともに



座席番号登録に
ご協力ください

どんな状況でもポジティブに、あきらめない男

「あきらめたら、そこで試合終了ですよ」

スポーツ漫画の金字塔「スラムダンク」は名言ぞろいの作品だが、そのなかでも特に有名な台詞がこれだ。名将・安西先生が中学時代の三井寿にかけたこの言葉は、スポーツだけでなく人生においての教訓として、多くの人が「座右の銘」にしている。

柏好文の今季を見ていると、この安西先生の名台詞をつい、思い出してしまう。開幕戦こそ先発メンバーの座をつかんだ柏だったが、第4節のFC東京戦で先発から外れると次の川崎F戦からはベンチスタート。満田誠というニュースターが左サイドの定位置を握り、右はJ屈指のスプリンターに成長した藤井智也がポジションをつかんでいる。

2014年の移籍以来、チームの中心として輝いていた柏の時代が、ついに厳しくなったのか。

だが、彼はまったく、あきらめなかった。4月6日、対横浜FM。スキッペ監督は満田をシャドーに据え、柏を左サイドに戻した。満田の得点力への期待もあつただろうが、メンバーから外れても腐らず、ずっと真摯に準備を続けていた柏の経験に託した部分も大きかったはずだ。

柏は、指揮官の想いに応えた。10分、エウベルのスルーパスに飛び出した宮市亮の突破を止めるカバーリングを見せるなど、34分には森島司の先制点につながる左クロスを供給。試合後、スキッペ監督は「柏がスライディングでエウベルのスルーパスを止めた、あのシーンがこの試合のポイントになりました」と語り、ベテランの踏ん張りを称賛した。

この試合をきっかけにポジションを取り戻した柏は、5月7日の首位・鹿島との一戦でも輝く。38分、満田誠のスルーパスを落ち着いて流し込んで先制。79分にはジュニオール・サンストのシュートのこぼれ球を狙い、しっかりと

ゴールにたたきこんで鹿島にトドメを刺す。2019年6月30日、カシマスタジアムでの闘い以来となる1試合2得点で、首位チーム粉碎の立役者となった。

苦境を跳ね返した横浜FM戦後、彼はこんな言葉を残した。

「チャンスが来たときのためにもしっかりと準備していますし、勝負の世界ではちょっとしたところで(運も)宿ると思います。今日に至るまで、試合出場がなかつたりメンバーにも入れなかつたりが、何度かありました。ただ、試合に出るとなれば、僕と同じようにメンバーに絡めない選手たちのためにも、しっかりと姿勢を見せないといけない。ベテランと呼ばれている自分がそういう姿を見て、勝負の世界においての大重要なところを若い選手たちにも示したいと思っています。だからこそ、試合後にはメンバー外の選手たちも自分のところに来て、喜んでくれた。

若い選手たちはチャンスが来たときに、自分で結果をたぐり寄せて、そのチャンスを活かしてほしい。そういうところを含め、練習から若者たちに伝えていきたい」

柏は絶対に、どんなときでもあきらめない。どんなときでも前向きに捉え、ネガティブな状況も跳ね返す。それを態度にも、そして言葉にできるからこそ、彼は大事な試合で結果が出来る。

「首位の鹿島相手にも結果がついてきた。



それが若い選手たちの自信にもつながると思いますし、スタジアムの活力にもなると思います。それに、ファミリーの皆さんのお援の迫力の高まりを感じています。それはきっと、ピッチでやっている選手たちのサッカーが、見ている人をうながすんだと思う。見ている人の気持ちを、心を動かすサッカーを、もっともっと展開させていきたいです」

そういえば、3年前に記録した複数得点の鹿島戦、2得点目は後半アディショナルタイムに同点に追いつくゴールだった。どんなときも絶対にあきらめない、ポジティブ・モンスターの柏好文が広島にいる。これが、紫の勇気につながっているのだ。

**MOVE
TO
ZERO**


炭素と廃棄物の排出量をゼロにする未来を目指す、ナイキの取り組みです。



HEAD COACH INTERVIEW ミヒヤエル スキッペ

次のステージへ進むために

サンフレッチェ広島ファミリーの皆さん、こんにちは。ようこそ、エディオンスタジアム広島にいらっしゃいました。アウェイの札幌で勝利できたことを、非常にうれしく思っています。彼らは立ち上がり、迫力のあるプレッシングを仕掛けてきて、最初の10~15分くらいまでは我々のサッカーはまったくできませんでした。ただ、試合の途中から中盤の形を変えるなどして修正し、自分たちのペースに持ち込むことができました。GKの川浪吾郎はトレーニングで見せてくれているような素晴らしいプレーで貢献してくれましたし、東俊希の先制点もチームを助けてくれました。

札幌はここ最近、公式戦での勝利はありませんが、常にボールを支配して相手を押し込むサッカーをしている能力の高いチーム。今日の第2戦、札幌は初戦以上に素晴らしいサッカーをしてくるだろうと思っています。3-0という1戦目の結果に油断することなく闘い、次のステージに進みたいと思います。



PLAYERS VOICE



GK 川浪 吾郎 選手

札幌ドームの初戦では、試合の入りで札幌に押し込まれてしまいました。ただ、その後は落ち着いて対応できましたし、結果的に勝利してよかったです。自分のプレーでもチームに貢献でき、アウェイゴールを3点とったことも大きいと思います。ただ、プレーオフステージは2試合合計の勝負で決まります。まだ半分の90分が終わっただけ。気を引き締めて、スコアは0-0のつもりで今日の第2戦も全員で勝つといこうと思います。



MF 東 俊希 選手

札幌戦のゴールは、監督の指示のおかけです。セットプレーからのカウンターを警戒していたのですが、監督から「前に行け」と言われていて、それがあの得点を生んでくれました。実際、試合前からゴールを決められそうな予感もありましたし、起用してくれた監督には感謝しか

ありません。ただ3点差というアドバンテージはありますが、サッカーは何が起きるか分からない。今日の試合も「無失点で勝つ」という強い気持ちで、戦いたいです。

YASUTAKA's COLUMN

吉田安孝の熱紫戦!



攻めの気持ち

JリーグYBCルヴァンカップ・グループステージを勝ち上がった8チームが、ホーム&アウェイ方式の2試合を行うプレーオフステージ。敵地に乗り込んでの第1戦、札幌に3-0で快勝したサンフレッチェ広島は、3年ぶりのプライムステージ(準々決勝)進出へ、大きな一歩を踏み出しました。そして迎えた今日の第2戦、絶大なアドバンテージを持って戦えることはいうまでもありません。しかし、最後まで何が起こるか分からぬのがサッカー。そこで大切なのが、「攻めの気持ち」ではないでしょうか。

第1戦で見せたように、先制点、追加点、ダメ押しの3点目…と、貪欲にゴールを目指してほしいと思います。そして、たとえ、どんなに点差をつけようとも、前線からのプレスで相手に圧力をかけ続け、泥臭く身体を張った守備で、無失点にこだわってほしいのです。それは、すなわち、これまでやってきたサッカーに、ほかありません。いかに、自分たちのサッカーを貫き通せるかが、この試合のポイントです。

最高の形で次のステージへ駒を進め、チーム一丸となって、さらなる高みを目指しましょう。

吉田安孝 サッカー解説者

元サンフレッチェ広島DF。現役時代はハードな守備が得意で、94年の優勝も経験している。現在は広島テレビ「進め!スポーツ元気丸」の解説者などで活躍中。

サンフレッチェ広島とTSSテレビ新広島による公式モバイルサイト

TSSサンフレッチェ広島



大好評配信中 月額330円(税込み)

チームや選手の情報満載!!



独自レポートも充実!

- 充実の試合後コメントやフォトレビュー
- キャンプや試合前日のインタビュー映像
- 森崎浩司アンバサダーの「うわわわ」など
サンフレOB人気コラムも!

会員登録方法はこちら!
※決済方法:クレジットカード、Dコモ・au・ソフトバンク各決済、楽天ペイ
新規会員登録 mopitaアカウント発行(無料)
各決済方法選択 検索

抽選で1名様にプレゼント
スタジアム来場者×TSSサンフレッチェ広島
携帯サイト会員特典

プレゼント キャンペーン



塩谷司選手

「直筆サイン入り ユニ型マウスパッド」

- 応募条件 TSSサンフレッチェ広島に会員登録後、メルマガの登録が必要です。
- 応募期間 2022年6月11日(土)北海道コンサドーレ札幌戦 13:30~16:00(キックオフまで)
- 当選発表 ハーフタイムまでに、当選者の方に「当選メール」にてご連絡致します。
- 商品のお渡しについて 本日の試合終了後30分までに、メイン側総合案内所(場外)にて行います。

MORISAKI'S
CHECK!

森崎浩司アンバサダーの キーマン分析!

TODAY'S
KEYMAN

ジュニオール サントス選手

「スピード、パワー、決定力で相手の脅威に!」



アウェイ・札幌で行われたプレーオフステージ第1戦に3-0で勝利し、大きなアドバンテージを得ることができました。試合序盤、川浪吾郎選手がビッグセーブでチームのピンチを救った場面は、非常に大きかったと思います。あのプレーで失点していれば、まったく違う試合展開になっていたのではないかでしょうか。チームとしてもまとまって戦うことができており、難しい試合でも勝利できる力がついてきました。

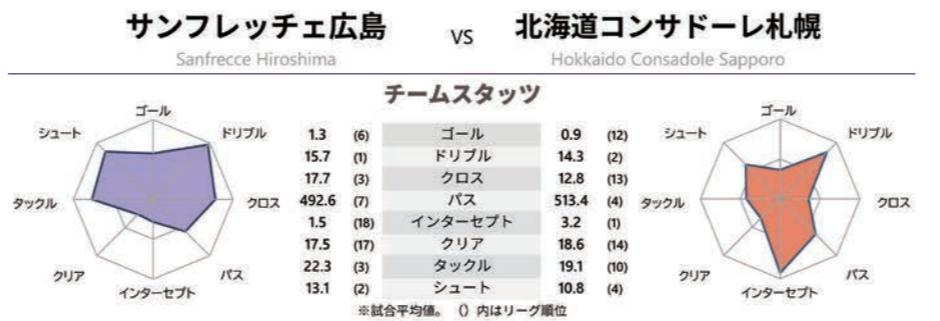
今日の第2戦でポイントとなるのは、やはり立ち上がりでしょう。第1戦の立ち上がりは決してよいとはいせず、修正が必要です。逆転を狙う札幌は、間違いなく最初から攻撃的に得点を狙いにくるはずで、立ち上がりから押し込まれることなく、いつも通りにアグレッシブに戦うことが大切になります。守りに入らず、こちらが押し込む展開になれば必然的に失点を防ぐことにもつながるだけに、自分たちが目指すサッカーをしっかりと貫いてもらいたいところです。

注目選手としては、第1戦で2ゴールを挙げたジュニオール・サントス選手を挙げたいと思います。相手が攻撃にかかるべき裏のスペースが空くため、ジュニオール・サントス選手の決定力、個で突破できるスピードやパワーが、脅威となるはずです。第1戦の2点目は、まさにその形で、ボールを奪った瞬間、複数の選手がスプリントをかけ、迫力をもって攻撃を仕掛けることができました。ホームでも相手を圧倒し、プライムステージ進出を決めてもらいたいと思います。

LASTMATCH STARTING LINEUP



MATCH ANALYSIS



SANFRECCE HIROSHIMA MEMBER

選手プロフィール ①生年月日 ②身長/体重 ③血液型 ④出身地

林 卓人 GK1	野上 結貴 DF2	塩谷 司 DF3	荒木 隼人 DF4	青山 敏弘 MF6
① 1982.8.9 ② 188cm/83kg ③ A型 ④ 大阪府	① 1991.4.20 ② 180cm/72kg ③ A型 ④ 東京都	① 1988.12.5 ② 182cm/81kg ③ O型 ④ 徳島県	① 1996.8.7 ② 186cm/77kg ③ O型 ④ 岡山県	① 1986.2.22 ② 173cm/74kg ③ B型 ④ 岡山県
野津田 岳人 MF7	ドゥグラス ヴィエイラ FW9	森島 司 MF10	ナッシュ ベンカリファ FW13	エゼキエウ MF14
① 1994.6.6 ② 177cm/72kg ③ A型 ④ 広島県	① 1987.11.12 ② 189cm/82kg ③ O型 ④ ブラジル	① 1997.4.25 ② 175cm/67kg ③ A型 ④ 三重県	① 1992.1.13 ② 180cm/69kg ③ - ④ スイス	① 1998.3.9 ② 167cm/66kg ③ O型 ④ ブラジル
藤井 智也 MF15	浅野 雄也 MF16	松本 泰志 MF17	柏 好文 MF18	佐々木 翔 DF19
① 1998.12.4 ② 173cm/68kg ③ B型 ④ 岐阜県	① 1997.2.17 ② 173cm/72kg ③ O型 ④ 三重県	① 1998.8.22 ② 180cm/70kg ③ B型 ④ 埼玉県	① 1987.7.28 ② 168cm/62kg ③ O型 ④ 山梨県	① 1989.10.2 ② 177cm/70kg ③ O型 ④ 神奈川県
永井 龍 FW20	住吉 ジュニアリエーション DF21	川浪 吾郎 GK22	鮎川 峻 FW23	東 俊希 MF24
① 1991.5.23 ② 180cm/72kg ③ B型 ④ 兵庫県	① 1997.10.5 ② 182cm/84kg ③ A型 ④ アメリカ	① 1991.4.30 ② 192cm/89kg ③ A型 ④ 茨城県	① 2001.9.15 ② 164cm/65kg ③ O型 ④ 愛知県	① 2000.7.28 ② 180cm/69kg ③ AB型 ④ 愛媛県
茶島 雄介 MF25	川村 拓夢 MF27	棚田 遼 FW28	柴崎 晃誠 MF30	今津 佑太 DF33
① 1991.7.20 ② 166cm/60kg ③ O型 ④ 広島県	① 1999.8.28 ② 183cm/72kg ③ O型 ④ 広島県	① 2003.6.19 ② 173cm/67kg ③ B型 ④ 広島県	① 1984.8.28 ② 177cm/67kg ③ B型 ④ 長崎県	① 1995.7.8 ② 184cm/80kg ③ B型 ④ 山梨県
ジュニオール サントス FW37	大迫 敬介 GK38	満田 誠 FW39	長沼 洋一 MF41	仙波 大志 MF44
① 1994.10.11 ② 185cm/86kg ③ - ④ ブラジル	① 1999.7.28 ② 187cm/86kg ③ O型 ④ 鹿児島県	① 1999.7.20 ② 170cm/63kg ③ B型 ④ 熊本県	① 1997.4.14 ② 178cm/70kg ③ A型 ④ 山梨県	① 1999.8.19 ② 164cm/61kg ③ AB型 ④ 広島県

AWAY TEAM MEMBER

北海道コンサドーレ札幌

監督:ミハイロ ベトロヴィッチ

No.	Pos.	選手名	身長	体重
1	GK	菅野 孝憲	179	75
2	DF	田中 駿汰	183	68
4	FW	菅 大輝	171	69
5	DF	福森 晃斗	183	75
6	MF	高嶺 明樹	177	74
7	MF	ルーカス フェルナンデス	174	65
8	MF	深井 一希	179	80
9	MF	金子 拓郎	178	68
10	MF	宮澤 裕樹	182	72
11	MF	青木 亮太	174	68
14	MF	駒井 善成	168	64
16	FW	藤村 恵	176	68
17	MF	檀崎 竜孔	174	63
18	FW	ガブリエル シャビエル	169	68
19	FW	小柏 剛	167	67
20	DF	西 大伍	178	74
21	GK	松原 修平	185	87
22	GK	大谷 幸輝	186	90
23	FW	興梠 憲三	175	72
24	DF	中村 桐耶	186	78
27	MF	荒野 拓馬	180	72
29	MF	井川 空	180	74
30	MF	田中 宏武	174	68
32	FW	ミラン トゥッチ	186	77
33	FW	ドウグラス オリヴェイラ	188	88
34	GK	中野 小次郎	200	90
44	MF	小野 伸二	175	74
45	FW	中島 大嘉	188	77
47	DF	西野 奕太	181	73
50	DF	岡村 大八	183	82

TODAY's MATCH POINT

3点差に油断があつてはいけない

ルヴァンカッププレーステージ第1戦は、広島の勝利で終わつた。だが、内容的には3-0というスコアには値しない。歯車の噛み合わせ次第では、スコアは逆になつていた可能性もある。

札幌は公式戦3試合で13失点。ただ、失点の多くはセットプレーから。特に、東俊希が決めたようなセットプレーのこぼれ球からの失点が多く、ここは必ず修正してくる。そもそもリーグ戦2試合の大量失点時には、札幌は退場者を出しておらず、失点の多さは参考にはならない。

むしろ札幌はセットプレーに強いチーム。直接ゴールを狙える位置でFKを与えると、彼らにはJ届きのキッカ=福森晃斗がいる。もちろんCKの精度も高く、過去に何度も福森のキックに煮え湯をのまれてきた。

もちろん3点差はアドバンテージ。ただ、今季のJリーグは3点差からの同点・逆転劇は何度もある。ほんの少しでも油断が存在すれば、決壊してしまう可能性があることを忘れてはいけない。

AWAY TEAM PLAYERS OF NOTE

MF ルーカス フェルナンデス



第1戦では高い位置でボールを刈り取り、GKとの1対1のシーンを迎えたのがルーカス・フェルナンデスだ。落ち着いて川浪吾郎の立ち位置を見てループシュートを狙ったが、ここは川浪の素晴らしいセーブが阻む。ただ、プレー強度の高さや技術、スピード、アイディアなどはさすがのひとこと。柏好文との闘いは、緊張感にあふれている。

INFORMATION

約1年ぶり! 川辺駿選手が来場!

昨夏まで広島に在籍し、伝統の背番号8を継ぐ選手としてチームをけん引した、川辺駿選手が、本日、エディオンスタジアム広島に来場しています。15:10から、にぎわいステージ(場外)にてトークショーを実施し、ハーフタイムにはメインスタンド前でミニトークを行つた後、場内をラウンドする予定です。欧州の舞台で飛躍を続ける川辺選手に、ぜひ、温かい拍手をお送りください。



6/18(土)「おしゃべり唐あげあげ太くん」来場

6月18日(土)vs.C大阪にて、「おしゃべり唐あげあげ太くん」とのコラボイベントを実施します。唐あげ太くんと山田龍三くんがスタジアムに来場! コラボグッズ、コラボグッズの販売や、大型映像装置

STADIUM MAP



バックスタンド

① グルメサービス・ひろしま駅弁 2022公認弁当、 ボテリコ	② エイコーンズ スムージー
③ 竹ちゃん本舗 広島お好み焼、 広島焼きそば、 竹ちゃんのぶち集盛り ほか	④ 前田食品 牛バラ丼、 牛串焼き、 苺氷り ほか
⑤ 高橋うどん 天ぷらうどん、 きつねうどん、 ぶっかけうどん	⑥ かおりママのこだわりキッチン 包みあげピザ、 肉巻きドッグ、 ぶちあつシャンホネ老フライ ほか
⑦ 麺喰屋あいしん 尾道ラーメン、 ごぼう天うどん、 にぎり天 ほか	
	⑧ 前田食品 広島焼きそば、 牛串焼き、 苺氷り ほか
⑨ ひろしま駅弁・グルメサービス 2022公認弁当、 サンシェのハナ、 ボテリコ	
⑩ にしき堂 サンシェのお気に 入りもみじ饅頭、 新平家物語あんぱー、 サッカーボール ほか	⑪ 味蔵 天ぷらうどん、 きつねうどん、 肉うどん ほか
⑫ もちや カわおか ぬれおはぎ、 サンプレール(赤飯)、 各種 餅菓子	⑬ Hot Jamaica Deli サンシェバーガー、 各種ハンバーガー、 フライドポテト ほか
⑭ グルメサービス・ひろしま駅弁 2022公認弁当、 サンシェのハナ	⑮ エイコーンズ スムージー

メインスタンド

⑫ もちや カわおか ぬれおはぎ、 サンプレール(赤飯)、 各種 餅菓子	⑬ Hot Jamaica Deli サンシェバーガー、 各種ハンバーガー、 フライドポテト ほか
⑩ にしき堂 サンシェのお気に 入りもみじ饅頭、 新平家物語あんぱー、 サッカーボール ほか	⑪ 味蔵 天ぷらうどん、 きつねうどん、 肉うどん ほか

おまつり広場

⑭ グルメサービス・ひろしま駅弁 2022公認弁当、 サンシェのハナ	⑮ エイコーンズ スムージー
--	-------------------

おまつり広場

A ガチャガチャコーナー	D ルヴァンキッズイレブン
B 明治安田生命ブース	E フォトスポット
C スタジアム建設寄付受付ブース	

NEXT
HOME
GAME



2022
明治安田生命
J1 LEAGUE 第17節
2022.6.18 (土) 19:00 Kick off
VS セレッソ大阪

サンフレッセクラブ会員限定
NEXT PREMIUMCARD PRESENT
柴崎 晃誠選手
プレミアムカードを
プレゼント

先着
3,000
名様



CLUBTOP PARTNER

EDION

MAZDA

Hisense

ひろぎんHD

youme

TERAL

Nike

セブン-イレブン

中国電力

中電工

村上興園

ケンシン

広島県信用組合

Orico

資格キャリカレ

良和ハウス

明治安田生命

WITSUKI
CORPORATION

MAZDA CX-5

気持ちをこんなに昂らしてくれる走りを、
他に知らない。



MAZDA